



ねこのひろば

障がい児サポート 根っこの広場だより ～こぶし・かりん～

令和5年8月1日発行 No.5



水あそびやクッキング、紙漉きなど夏ならではの活動をしながら夏休みを過ごしています。すてきな笑顔がたくさん見られ嬉しいです。8月も楽しいことをたくさん考えています。4年ぶりに夏祭りも復活し、こどもたちが活躍する場面になりそうでわくわくしています。こどもも大人も思い出に残る夏にしたいと思っています。

8月予定

12日(土)～15日(火)
19日(土) 夏祭り
24日(火) 避難訓練

9月予定

14日(木) 避難訓練



知っているようで知らない 保育所等訪問支援事業って??

【どんな事業?】

○**集団生活の適応**のための**専門的な支援を必要とする場合**に、訪問支援を実施することにより対象児の集団生活等での安定した生活を促進させるための事業です。

【利用するには?】

○児童福祉法に基づく福祉サービスです。保護者が市へサービス申請をします。受給決定されると保育所等訪問支援事業所と契約を結び、担当者会議等を経て利用開始となります。

(赤磐市には当事業所内にある「てつなぎ」と自閉症児を育てる会の「ぐんぐんアシスト」があります)

【対象となるこども】

○**集団生活で困り感**が生じている、または生じるおそれのある障がいのあるこども。

【どんな支援ができますか?】

○**直接支援**:こどもの集団生活への適応のために本人に対する支援(**集団生活適応**のための療育等)

○**間接支援**:訪問先のスタッフに対する支援(支援方法の指導等)

【訪問先】

○保育所、幼稚園、認定こども園、小学校、特別支援学校、その他児童が集団生活を営む施設(放課後等児童クラブ)等

※総合的な療育と少し異なり集団適応といった点に絞った支援です。専門性のある支援員が訪問先にてむいて保育所や学校等と一緒に支援の内容を考えていきます。

こどもたちが、生き生きとした楽しい毎日がおくれますように

キラリ

こぶしの家の今年度のテーマ
一人ひとりが輝く場所
～子どもも大人も一歩ずつ～



私の名前は…

おしゃべり会という名で会話マナーの練習をしました。一人ずつおしゃべりをする前に自分の名前を言い、あいさつからスタート。みんなの前に出ると緊張しますが姿勢よく、みんなに聞こえる声ではっきりしゃべることをポイントにしました。毎回ポイントを絞って取り組み、会話を楽しめるようにしていきたいです。

夢中

かいらん家の今年度のテーマ
みんなが夢中になり、
いろいろな経験ができる場

音楽に合わせて水を
浴びています。

水遊び

宿題、個別活動



夏休みに入り、宿題や個別課題に取り組んだり、水遊びや行事などの活動をしたりして、メリハリをつけて過ごしています。

自分で頑張ることができる
課題に取り組んでいます。